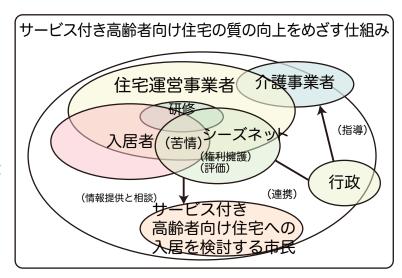


oujukyo.com

平成29年度サ高住、有料老人ホーム等高齢者向け住宅生活相談員養成研修のご案内

2012年、国土交通省の補助事業としてスタートした本研修も6年目を迎え、延べ研修修了者は146名となりました。昨年、テキストも大幅改定し、本年はカリキュラムも一部入れ替えて実施いたします。

本研修は、サービス付き高齢者向け住宅の必須サービスである状況把握・生活相談のみならず、生活相談員に求められる幅広い知識を学んでいただけます。また、サ高住以外の有料老人ホームをはじめ、高齢者向け住宅勤務者にも有益な研修となります。



座学のみではなく、演習や見学を取り入れるとともに、介護・福祉の経験豊富な講師陣が講義を担当します。

また、一部講師を交えた懇親会も開催します。参加者相互の交流とともに、講師とも懇談いただけます。

なお、本年から御希望する講義・演習だけの部分受講も可能といたします。 多くの皆様のご参加をお待ちしています。

研修概要

- 対 **象** サービス付き高齢者向け住宅の生活相談員・運営者・事業者、 高齢者向け住宅の設計・建設に従事される方等
- 受講料 2万5千円(高住協会員価格) / 3万円(一般) *受講料には400ページにおよぶテキスト「高齢者向け住宅生活相談員必携改訂版」を含みます。また、本研修は厚生労働省「キャリアアップ助成金」の利用により賃金・研修経費の対象となる場合があります。詳しくは貴社の社会保険労務士等にご相談ください。特定の講義、演習のみの受講も可能です。(高住協会員 1,600円/1単位 / 一般 2,000円/1単位)
- **定 員** 20名(最小開催人数10名、お申し込みが10名を超えない場合は中止となります)
- 研修内容 地域包括ケアとサービス付き高齢者向け住宅、生活相談員に 期待される役割、認知症ケア、相談援助の技術、入居者の権 利擁護、安全な環境と福祉用具、事例検討、住宅見学 他 全50時間 *詳細は裏面のカリキュラムを参照ください。
- 日 程 秋期【10月21日(土)・22日(日)/11月10日(金)~12日(日)】 全5日間(研修期間中Eラーニングで課題回答・レポート提出 があります。)
- 会場 シーズネット研修室(北区北10条西4丁目SCビル2F)

申し込み 北海道高齢者向け住宅事業者協会 事務局(担当:立花) 問い合せ TEL:011(707)4343 FAX:011(717)6002 e-mail:info4343@koujukyo.com

北海道も研修受講を推奨しています

高齢者の生活相談は、生活全般にわたるほか、医療や介護にかかる知識をはじめ、権利 擁護など法的知識など幅広い知識・技能が求められます。(中略) 国土交通省の高齢者・障 害者・子育て世帯居住安定化推進事業を活用し、平成24・25年度の2カ年で「サービス付き高齢者向け住宅等生活相談員養成研修」を実施することとしており、平成24年度は、相談員に求められる知識・技能に係るヒアリング・アンケート調査、研修カリキュラム・テキストの作成、養成研修の実施などを行っています。

北海道建設部住宅局建築指導課

「サービス付き高齢者住宅事業のすすめ」より

主催・運営:���ujukyo.com北海道高齢者向け住宅事業者協会

共催:特定非営利活動法人 シーズネット

後援:北海道・札幌市(予定)

サ高住・有料老人ホーム等高齢者向け住宅相談員養成研修カリキュラム

(研修開始までの見直しにより、研修内容・講師が変更となることがあります)

第1日:10月21日(土)13:00~17:00(4時間)

開講式、オリエンテーション

事務局

演習 1 (1 単位): グループワーク

奥田 龍人

講義 1 (1 単位):地域包括ケアとサービス付き高齢者向け住宅

川尻明

講義2(1単位): サ高住の立入検査における対応

鹿野 憲

第2日:10月22日(日)9:00~16:00(6時間)

講義3(1単位):認知症

太田 眞智子

講義4(2単位):相談援助の技術

奥田 龍人

講義5(1単位):看取りケアの知識

石田 幸子他

演習 2 (2 単位):集団援助の技術②(レクリエーション)

南部 広司

第3日: 11月10日(金)10:20~17:00(5時間)

住宅見学(見学先未定 3か所を予定)

事務局

第4日:11月11日(土)9:00~18:00(8時間)

講義6(0.5単位):集団援助の技術①(入居者同士の交流)

山崎 加代子

講義 7 (1.5単位): 入居者のアセスメント・アプローチ方法と実際の相談対応 山崎 加代子・峰崎 正樹

講義8(1単位):火災・災害・事故対策、住まいにおけるリスクマネジメント 川尻 明

講義9(1単位):傾聴の意義とその技術

五十嵐 教行

講義 10(2 単位):安全な住環境と福祉用具の活用

東道尾

講義 11(2単位): 入居者の権利擁護

佐久間 仁

※18:30 から、交流会 (会場未定・会費未定)を開催します。

第5日: 11月 12日(日)9:00~16:00(6時間)

講義 12(1 単位):地域援助の技術

佐藤 珠美 佐藤 珠美

演習 3 (2 単位):事例検討

講義 13(2 単位): 高齢者のリハビリテーション

岡田 しげひこ

講義14(1単位):【特別講演】あなたは私の手になれますか?

小山内 美智子

まとめ・修了式・記念撮影

事務局

第1回 Eラーニング 出題日:10月21日(土) 提出期限:10月30日(月) 第2回 Eラーニング 出題日:10月21日(土) 提出期限:11月6日(月)

- ※1 詳細は研修初日オリエンテーション時に資料を配付いたします
- ※2 特定の講義・演習のみの受講の場合、講義6.7 は1 講義として連続し受講していただきます。(併せて2単位)

11/10 住宅見学を除き会場はいずれもシーズネット研修室(北区北10条西4丁目1 SCビル2F)を予定

■参加申込書(FAXまたはメールに本紙を添付し、お送りください)

申込締切 10月11日必着!

サ高住・有料老人ホーム等高齢者向け住宅生活相談員養成研修			
事業所名		住所	
参加者氏名		電話番号	
会員資格	一 般・高住協 会員	メール (必須)	
受講希望	全日程 ・演習1・講義1・講義2・講義3・講義4・講義5・演習2・講義6/7・講義8・講義9・講義10 ・講義11・講義12・演習3・講義13・講義14(全日程または、受講したい講義・演習に○を付けて下さい)		

*申し込み後の料金のお支払方法等の各種ご連絡、研修中のEラーニング(データのやり取りあり)はメールで させていただきますので、必ずPCのメール・アドレス(携帯メールは不可)をご記入ください。

